🔊 MASTER PLAN –

第5章

誰もがいつまでも **健やかに暮らせるまちづくり**

基本方針

ませ もが住み慣れた地域の中で、心身ともに健康で充実した生活を送ることができる地域社会の実現は、今後さらに重要となるテーマです。

団塊の世代が高齢期を迎えた今、地域包括ケアシステムの 深化と推進が求められています。

そのため、認知症対策の強化や高齢者が生涯にわたって安心して暮らせる地域づくり、障がいのある人が安心して暮らせるサポートの充実など、互いに支え合う福祉環境づくりを推進します。

また、生涯にわたる切れ目のない健康づくりの支援や地域 医療の充実と連携した保健医療を推進し、ニーズの多様化と 高度化への対応を目指します。



基本目標

施策体系

第5章 誰もがいつまでも 健やかに暮らせるまちづくり 1. 互いに支え合う福祉の推進 -----38P

2. 生涯を通じて健康に暮らせる保健医療の推進 ―― 40 P



1. 互いに支え合う福祉の推進

現状と課題

齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもと、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築が重要になっています。

福智町ではこれまで高齢者福祉計画をはじめとする各福祉計画を推進するとともに、地域包括ケアシステムの深化を図ってきました。

今後は、地域共生社会の実現を図るため、各計画 を一体的に策定した「共に生きるまちづくり計画」を 基に地域福祉を推進していきます。

また、高齢化が進むとともに増加していく認知症の課題解決に向け、地域住民相互の支え合いが重要となっています。認知症への早期対応に加え、本

人や家族と関係機関との連携強化等に取り組んできましたが、普及啓発がいまだ不十分な状況であり、 今後も様々な支援体制について普及啓発を行ってい く必要があります。

障がいのある人が地域で安心して生活を送るためには、保健、医療、療育、就労等、さまざまな生活 基盤の充実が必要であり、多様化する障がい者福祉 のニーズに対応した支援が求められています。

福智町では、障がいの程度に合ったサービスの提供により、地域での暮らしを支援するとともに、田川地区障がい者差別解消支援地域協議会にて障がい者差別の解消を推進してきました。今後も障がいのある人に対して誰もが思いやりを持ち、地域で安心して暮らせる共生社会の実現を推進します。



主要施策

(1) 高齢者が生涯にわたって安心して暮らせる環境づくり

- 「高齢者福祉計画」の推進および「第9期 高齢者福祉計画」の策定【高齢障がい福祉課】
- 2 地域ケア会議等を活用し、各種関係機関との連携を図り、地域包括ケアシステムを推進【高齢障がい福祉課】
- 🚯 地域の活動の場と介護予防サポーターの活動が地域で連携できる体制づくり【高齢障がい福祉課】
- ◆ 保健医療の向上および福祉の増進を包括的に推進【高齢障がい福祉課】
- ⑤ 広報紙や住民の集まる場での在宅医療・介護に関する情報提供、医療機関・介護事業所等と情報共有できるツールの整備、研修や会議等を活用した顔の見える関係づくりの構築【高齢障がい福祉課】
- ⑥ 生きがいと健康づくり、人生を豊かにする楽しい活動を推進し、高齢者の方々の知識や経験を生かして、 地域を豊かにする社会活動への取り組みの推進【高齢障がい福祉課】

(2) 認知症対策の強化推進

- 認知症初期集中支援の取り組みにおける関係各機関等と連携した事業推進【高齢障がい福祉課】
- ② 事業推進における普及啓発の促進、拠点カフェにおける取り組みの推進【高齢障がい福祉課】
- 砂 成年後見制度が必要な方への適切な利用につなげるための介護職員対象の普及啓発【高齢障がい福祉課】
- ❹ 虐待の早期発見・防止に向けた関係者への普及啓発の推進【高齢障がい福祉課】
- (5) 住民対象の講座や地域における普及啓発、および企業・事務所(特に見守りネットワーク協定企業)への啓発、 並びにサポーター講座開催の推進【高齢障がい福祉課】

(3) 障害のある人が安心して暮らせるサポートの充実

- ① 「障がい者計画」の推進および「第2次 障がい者計画」を「共に生きるまちづくり計画」と一体的に策定 【高齢障がい福祉課】
- ❷ 「障がい福祉計画」の推進および「第7期 障がい福祉計画」の策定【高齢障がい福祉課】
- ❸ 「障がい児福祉計画 | の推進および 「第2期 障がい児福祉計画 | の策定 【高齢障がい福祉課】
- 4 地域生活支援拠点等の機能の整備【高齢障がい福祉課】
- ⑤ 重度障がい者医療費助成の継続【高齢障がい福祉課】

2. 生涯を通じて健康に暮らせる保健医療の推進

現状と課題

多 様化する健康づくりに関する課題を解決する ため、ライフステージに応じたきめ細やかな 取り組みが重要となっています。

福智町では、これまで「健康増進計画」をもとに、 予防活動、指導、啓発活動などに取り組んできましたが、さらに新型コロナウイルス感染症まん延防止対策として、新型コロナウイルスワクチン接種の実施など、様々な取り組みを推進しています。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の 影響により、地域での健康づくり活動が十分に実施 できない、コロナ禍における健康の二次障害や生き づらさを感じている人の増加など、新たに生じたさ まざまな課題が考えられます。 今後も引き続き、新型コロナウイルスをはじめとする感染症の発生予防やまん延防止対策の推進を図るとともに、ウィズコロナ、アフターコロナ時代における健康意識の向上、健康づくり活動への参加を推進していく必要があります。

また、住民の健康を守るためには、地域医療の提供体制を維持・発展させることが重要です。

福智町の地域医療を守っている町立診療所については、その運営費が町財政を圧迫していたため、引き続き安定した地域医療の提供を図るためにも、方城診療所とコスモス診療所の統合を行う必要がありました。今後は方城診療所にて持続可能な地域医療を確保していきます。

主要施策

(1) 生涯にわたる切れ目ない健康づくりの支援

- 「健康増進計画」の推進 【健康子育で支援課】
- ② 国民健康保険制度改定に伴う事務の標準化・効率化による円滑な事業運営【税務住民課】
- (3) 「第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)」の推進および「第3期保健事業実施計画」の策定、 健康保持増進の推進【健康子育て支援課、税務住民課】
- 新型コロナウイルス感染症等の感染症発生予防およびまん延防止対策の推進【健康子育で支援課】
- 3 アフターコロナ時代における健康意識の向上、健康づくり活動への参加を推進【健康子育で支援課】

(2) 地域医療の推進と充実

- 1 地域医療連携事業の推進【方城診療所】
- ② 医師確保対策事業の推進【方城診療所】
- ③ 田川地区急患センターや病院群輪番制事業、在宅当番医事業などによる休日・夜間医療制度の充実 【健康子育て支援課】



